

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第3地区）

算 数		東京書籍
総 評		<p>1時間の流れが分かるよう、めあてや見通しなどの項目が明確に示されており、児童が安心して学習に取り組めるようになっている。また様々な形で、日常生活の中における疑問や問題意識を生み出す工夫がなされており、児童が自主的に思考・判断しようと思える構成になっている。</p> <p>文字が多く、絵や写真が小さいため、児童によっては視覚的に抵抗感が生じることも考えられる。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学習のめあて」「考えるときの手がかり」「大切な見方や考え方」「学習のまとめ」「練習問題」という一連の流れを経て、児童が学習のめあてをもち、資料に対して見通しをもって主体的に学習活動に取り組めるよう配慮されている。③</li> </ul>
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習意欲を引き出す工夫として、「ますりん通信」という枠で学習内容がどのように日常生活に生かすことができるかの紹介をしている。⑥</li> <li>○ 具体物の操作を伴う学習では、実際に教科書のイラストの上に算数ブロック等を置けるようになっており、児童にとって体験的な学習に取り組めるよう配慮されている。⑦</li> </ul>
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 6年生以外の教科書が上下巻に分かれており、児童が持ち運ぶ際の重量に配慮がみられる。①</li> <li>○ 文字が大きくて見やすい。(低学年用) ②</li> </ul>
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学習の入り口」で既習の学習内容を振り返ることができる。①</li> <li>○ 「たしかめよう」「つないでいこう算数の目」で学んだことを生活に生かせるよう構成されている。②</li> </ul>
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 取り扱われている資料は日常生活場面に即しているものが多く、児童の興味・関心を引きやすいものとなっている。②</li> </ul>
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 吹き出しのある対話場で、登場人物の挿絵が目立たないため、説明的になってしまっている印象を受ける。③</li> </ul>
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元によって「いかしてみよう」や「つないでいこう算数の目」があったりなかったりする。⑥</li> </ul>
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 寒色の割合が大きく、教材全体として暖かみが感じられにくい。③</li> </ul>
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学習の入り口」で既習の学習事項を振り返る際、内容が不十分であるところがある。①</li> </ul>
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文字を多く入れていることで、写真や挿絵が小さく感じられる。②</li> </ul>

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第3地区）

算 数		大日本図書
総 評		<p>自分の考えや友達の考えを聞いたり説明したりする発問が工夫されているので、主体的・対話的な授業を行いやすい。また単元導入時の問題や、「読み取る力をのばす」学習では、日常生活の事象を取り上げ、算数を活用して考える態度を養うよう工夫されている。</p> <p>文字数が多いため余白が少なく、児童にとって圧迫感を与えるような印象を受ける。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各学年（1年生を除く）のはじめの方の単元に、主体的・対話的な学習に取り組む学習が用意されており、児童の考えを助ける観点も記載されている。③
	2 内容の取扱い	<p>○ 「読み取る力をのばす」学習では、日常の事象を取り上げ、算数で学んだことを活用して考えさせる問題を扱っている。③⑥</p> <p>○ 単元導入時の問題が、日常生活に関連する事象を取り上げており、日常の事象を数理的にとらえる工夫がなされている。③</p> <p>○ 多くの学習で本時のめあてが明確に提示されている。</p> <p>○ 5年体積の学習で1cm<sup>3</sup>のブロックを使って12cm<sup>3</sup>の立体を作る学習を扱っている。</p>
	3 外的要素	○ 重要な語句や説明を四角で囲っており見やすくなっている。①
	4 構成・配列	<p>○ プログラミング学習が各学年で行えるようになっている。①</p> <p>○ 他教科との関連がある部分にはその記載がある。①</p>
	5 資料・その他	<p>○ 問題場面が想起しやすいように絵が多く使われている。②</p> <p>○ 算数が仕事でどのように使われているかを紹介している。②</p>
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 児童の関心をさらに高めるような問題の工夫を要する。③
	2 内容の取扱い	○ 導入時に提示される問題が、解決不明瞭なままになっているところがある。①
	3 外的要素	○ 数字と文章の文字が、同じ字体・太さで数が見にくい。②
	4 構成・配列	○ 100までの数を習っていない1年生のページ数が100ページを超えている。①
	5 資料・その他	○ 各学年すべて一冊で重く持ち運びが不便。①

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第3地区）

算 数		学校図書
総 評		<p>児童が自主的に学習できるよう、1時間の学習の流れが分かるように示されている。学習内容定着のための問題から、統合的・発展的な問題まで様々な問題が掲載されているため、個々の学習進度に合わせた問題を選択することができるよう配慮されている。また、主体的・対話的で深い学びの実現や論理的思考力等が育成できるような学習課題を、実際の生活に即した場面を取り上げている。</p> <p>一方、6年生の別冊の使い方や設定されたキャラクター等の取り扱い方が不明瞭であり、必要性を感じない。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ それぞれの時間に設けられた話し合う場面では、論理的に考えたり判断したりできるようヒントが示されている。③
	2 内容の取扱い	○ 学習内容を定着させるための適応問題の種類が「たしかめたいな」「やってみたいな」など、基本・発展が分かるように工夫されている。また、単元末の問題もレベルごとに分かれており、学習の理解度に応じて取り組めるよう配慮されている。③ ○ なるほど算数では、具体的な体験を伴う学習が取り上げられていて、子どもたちの学習意欲を引き出すような工夫がされている。⑦
	3 外的要素	○ どのページもゆとりを持たせた構成で圧迫感がなく見やすい。② ○ 方眼紙やグラフ用紙のサイズが大きく、記入しやすい。③
	4 構成・配列	○ データの活用についてのページが設けられており、日常生活と関連させた問題を通して学習できるように配慮されている。① ○ アクティブのページにはQRコードがついており、学習内容に関連した練習問題に取り組めるよう工夫されている。② ○ 単元の間にある「アクティブ」「ふりかえろう つなげよう」は復習から発展的に考察したり考えたりできるような内容に取り組めるよう工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 取り扱われている資料や学習場面が日常生活に即したものが多く、子どもたちの興味・関心を引きやすい。② ○ 目次に過去のこれまでの学習内容との関連が明記されており、遡って学習しやすいよう工夫されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 導入場面のイラストがやや配慮に欠けるものが見受けられる。⑤
	2 内容の取扱い	○ 「?を発見」が漫画になっており、単元導入としては少し扱いにくい印象を受ける。①
	3 外的要素	○ 6年の「みんなで学ぶ算数」が別冊になっており、やや使いづらい印象を受ける。①
	4 構成・配列	○ ややガイダンス的要素のある情報量が多く、それに縛られてしまうと学習を進めづらくなる印象を受ける。①②
	5 資料・その他	○ 「考え方モンスター」の活用の仕方が分かりにくく定着しづらい。①

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第3地区）

算 数		教育出版
総 評		<p>自然と対話が生まれるよう、それを促すための挿絵や資料が用いられており、主体的・対話的で深い学びが実現されるよう工夫されている。単元前には既習の学習内容の確認、単元の終末には学習内容のまとめが丁寧に記載されており、基礎的・基本的な学習内容の定着につながると考えられる。</p> <p>1ページ内の情報量が多いことがあるため、児童によっては配慮を要する。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 話し合う場面では、論理的な思考・判断を促すためのヒントが適切に示されている。④</li> <li>○ 教科書内の登場人物やキャラクターに対話させることで、児童にも主体的・対話的で深い学びを自然と促すよう配慮されている。③</li> </ul>
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「広がる算数」では、日常生活で出会う場面を取り上げており、学習後、生活場面で活用できるよう工夫されている。（4年生以上）⑥</li> <li>○ 学習内容を定着させるため、「ステップアップ算数」で各単元の習熟が図れるよう配慮されている。③</li> </ul>
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 色づかいが満遍なく、全体的に飽きがこない配色となっている。③</li> <li>○ 重要な語句や説明は、色を変えたり、四角の枠で囲ったりして見やすくなるよう工夫されている。②</li> </ul>
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元前に既習の学習事項を確認できるページがほぼ毎単元において見開きページで丁寧に用意されている。（2年生以上）①</li> <li>○ 単元末にある「まとめ」のページに必ずその内容についての4コママンガが記載されており、児童にとって読みやすいものとなっている。②</li> </ul>
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 挿絵が多く、暖かみを感じられる。②</li> </ul>
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1ページ内の情報量が多く、児童によってはかえって混乱を招く場合があることも考えられる。④</li> </ul>
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「算数ワールド」が、特に前後の単元と関係ない場合があり、やや扱いづらい。⑥</li> </ul>
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1・5・6年生が上下に分かれていないため、持ち運びに不便さがある。①</li> </ul>
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「まとめ」のページの文字数が多く、児童によっては難しさを感じることも考えられる。②</li> </ul>
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 写真が少なく、実際の様子が分かりにくい。①</li> </ul>

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第3地区）

算 数		啓林館
総 評		<p>児童が自分の考えを説明したり、気づいたことを話し合ったりといった活動が多く取り上げられており、主体的・対話的で深い学びが実現されるよう工夫されている。また授業以外でも自主的に学習を進められるよう、多くの資料や問題を様々な形で掲載しており、興味をもって学習活動に取り組めるような構成になっている。</p> <p>フォントと、表紙に合わせた学年のカラーで構成された問題番号等の表記が、学年によっては見づらい部分があり、やや配慮に欠ける。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<p>○ 計算の仕方や面積の求め方を説明したり、気づいたことを話し合ったりする活動が取り上げられており、適切な場面で主体的・対話的で深い学びを意識した学習活動に取り組みやすいよう配慮されている。③④</p>
	2 内容の取扱い	<p>○ 日本各地の歴史的建造物や行事、世界の環境問題等に資料付きで触れており、他の教科の学習や自分たちの生活と関連させながら算数的活動を取り入れた学習へのアプローチができる。⑥</p> <p>○ 「わくわく算数ひろば」では、日常生活で出会う場面を取り上げており、学習後生活場面で活用できるよう配慮されている。(2年生以上)⑥</p> <p>○ 具体的操作を伴う学習には、写真やイラストが多く使われており、授業や自主学習などにも活用しやすい。⑦</p>
	3 外的要素	<p>○ 分数の学習などでは教科書に書き込めるスペースも多くあり様々な活用の仕方が考えられるよう配慮されている。④</p> <p>○ 方眼紙やグラフ用紙のサイズが大きく、記入しやすい。③</p>
	4 構成・配列	<p>○ 自分で学習を進めるページにQRコードがついており、自力解決の手助けとなるような資料を見ることができ自主学習に役立つ。②</p>
	5 資料・その他	<p>○ 授業で活用する以外にも、自分で学習を進めることができるよう巻末に練習問題を多くいれたり、巻頭に学習の手引きを載せたりと配慮されている。②</p> <p>○ 図や写真が多く取り入れられており、視覚支援に配慮されている。①</p>
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<p>○ 一部の写真に見る人によっては不快に感じるやや道徳的な配慮に欠ける写真が使われている。(禪姿の男児の写真)⑤</p>
	2 内容の取扱い	<p>○ 1kgのはかりが1000g表記のものしかなく、日常生活とややかけ離れる。⑦</p>
	3 外的要素	<p>○ フォントが見にくく、1ページあたりの文字数も多く感じる場所があり、学年ごとのカラー分けをしているが学年によっては見づらい。②</p>
	4 構成・配列	<p>○ 練習問題数が多いページは45分の授業でこなすことが困難。②</p>
	5 資料・その他	<p>○ 写真資料の量が学年によってややばらつきがあり、中学年は少ないように感じられる。</p>

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第3地区）

算 数		日本文教出版
総 評		<p>主体的・対話的な学びを促す工夫が見られ、データの活用による問題解決学習にも取り組みやすくなっている。また既習事項を新しい単元前に確認し、単元の終わりには学習したことを確かめる工夫がされているので、基礎的・基本的な学習内容の定着につながると考えられる。</p> <p>話し合う観点や考える手順の説明が少ないため、算数が苦手な児童には配慮を要する。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学年の1学期はじめの方の単元に「自分でみんなで」の学習があり、主体的・対話的な学びを促すようになっている。③</li> <li>○ データを集めて調べる方法やその考え方の学習の流れが掲載されている。④</li> </ul>
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1年生のたしざんの単元では、問題を自分で考える学習が多く用意されている。⑥</li> <li>○ 具体物を使って、日常の事象を測定するなど具体的な体験を伴う学習をHello Mathとして扱っており、学習の内容が一目で分かるよう工夫されている。⑦</li> <li>○ 「どうしてがいえるかな」という理由を説明させる問題が設定されており、数学的な表現を用いて事象を表す力を養うよう工夫されている。⑤</li> </ul>
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 数字や文字記号が文章のことばより太くなっており、見やすい。②</li> </ul>
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元前に既習事項を確認できる工夫がある。①</li> <li>○ 単元末に苦手や間違いを克服する問題に取り組める。②</li> <li>○ 巻末に数学的な面白さを感じられるような応用問題が用意されている。②</li> </ul>
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ホームページからデジタルコンテンツを利用できる学習内容にWebというマークがついている。①</li> </ul>
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 考えを話し合ったり、気づいたことを発表したりする学習のときに、観点が明確に示されていないため、何を考えたらよいか分からない児童に対しての配慮を要する。④</li> </ul>
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 3年生の重さの学習で、2kgのはかりを用いていない。⑦</li> </ul>
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1年生のはじめの絵の縁取りの色が薄く、絵がはっきりと見えない。③</li> </ul>
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学習のまとめの記載が少ない。②</li> </ul>
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学び方ガイドの必要性に疑問を感じる。②</li> </ul>